

令和6年度 第1回燕・弥彦地域公共交通会議（書面協議）の結果について

■協議過程

審議期間 令和6年4月16日（火）～令和6年4月23日（火）（合意に至った日 令和6年4月23日（火））

1. 協議事項

（1）燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱の改正案について

⇒ 異議なし。

（2）令和6年度歳入歳出予算（案）について

⇒ 異議なし。ただし、次のとおり意見あり。

番号	意見等	回答
1	バスロケーションシステムの導入をはじめ、地域のニーズに合った公共交通サービスの実現に向けた計画を策定していただきたい。	地域のニーズや課題を把握し、施策等を実施することで、公共交通のさらなる利便性の向上に繋がるような計画を策定いたします。
2	補助金を有効に活用し、MaaS への基盤整備に努められますようお願いいたします。	御意見ありがとうございます。

2. 報告事項

（1）やひこ号におけるアンケートの実施について

⇒ 次のとおり意見あり。

番号	意見等	回答
1	使いやすい地域交通の維持にご尽力ありがとうございます。今後も利用者ニーズの把握につとめていただくようお願いいたします。	御意見ありがとうございます。
2	ぜひ、利用者拡大に結びつくよう、効果的なアンケートをお願いいたします。	御意見ありがとうございます。

3	フリー乗降区間の設定にあたっては、交通事故等のリスクを勘案した上で、道路管理者や交通安全管理者と要協議するようお願いいたします。	フリー乗降区間の設定については、関係団体と事前に十分に協議した上でアンケート調査を実施いたします。
4	実態を把握し、より利用しやすいやひこ号になるといいと思います。	御意見ありがとうございます。
5	対応が速く、よいと思います。	御意見ありがとうございます。
6	利便性が悪くなったという意見に対応するためにアンケート調査を行うのは意味があることと考える。良い方へ改正できるよう望む。	アンケート調査を踏まえて、利便性向上できるよう検討してまいります。
7	路線上になく、あまり関心がありませんでした。	この機会にご興味お持ちいただければ幸いです。
8	公共交通調査事業費 9,845 千円の内訳が分からない。アンケート調査費用等の予算額を示してほしいです。	今回のやひこ号に関するアンケートについては、弥彦村が独自に広報やひこに折り込んで実施するもので、交通会議で実施するものではありませんので、予算化はしておりません。 なお、議事（2）で示している 9,845 千円は、本件とは別に燕市および弥彦村の全域でのアンケート調査を含めた次期計画策定に係る経費を計上しており、公募型プロポーザルで調査から計画策定までを含む委託業者を選定いたします。

3. その他

⇒ 次のとおり意見あり。

番号	意見等	回答
1	自動運転の事業実施成果について気になっております。	次回、交通会議にて報告予定としております。

以上